

CSR基本方針

(株)産業分析センター

CSR(企業の社会的責任: Corporate Social Responsibility)は、最低限の法令遵守はもとより、事業と密接な関係を有する製品・サービスの安全確保、地球環境、廃棄物リサイクル対策を含めた環境保護、労働環境改善、労働基準の遵守、人材育成、人権尊重、腐敗防止、公正な競争、地域貢献、社会貢献等さまざまな活動に及びます。

以下は、当社のCSR基本方針です。

【経営の理念】

会社は社員共同の生活の源泉であり、人間完成の道場である。

されば先ず第一に会社の発展がそのまま社員の幸福 — 物心両面の成長に直結することを念願する。他方、会社存立の基盤たる現代社会は、日々不断に会社が優れた有用の製品を世に供給することを期待している。我等は社員と社会のこの二つの立場における要求を調和充足しつつ、その過程を通じて人類の平和と進歩に寄与し、もって公器としての使命を果たすことを経営の理念とする。

然らば、この理念のもとに結集し、会社発展の推進力となり、自己の人生を十二分に開花結実させるための必要にして且つ十分なる条件は何か — いわく実力、いわく誠実、いわく闘魂……まことにこの三ヶ条こそあらゆる生活の場における三種の神器である。

またこの三条の満たされるところ、そこにはおのずから明るい職場、平和な職場、活気溢れる職場が築かれるであろう。この職場を原動力として、日に新たに日に新たに、また日に新たな開拓者精神を押し進めるならば、あらゆる苦難を乗り越えて会社は成長発展を続けてゆくものと確信する。

願わくば我々は共にこの理念を身につけ、活力あらしめ、そして我等が職場に平和と友愛の橋をかけ、明朗にして健康な生活の建設に邁進しようではないか。

■基本方針

当社は「経営の理念」を基に、関係法令を遵守の上、顧客、従業員、取引先、地域住民、求職者、金融機関、政府等あらゆるステークホルダーに対し、常に誠実な関係を維持することを基本方針とし、「最良の会社」を目指し次の活動を展開します。

《人権・労働》

- 1.関係法令を遵守の上、基本的人権を尊重し、差別的な取扱いを行わないほか、児童労働、強制労働を用いません。
- 2.従業員の個性を尊重し、人種、宗教、性別、国籍、心身障害、年齢などの理由による差別や、暴力行為、ハラスメントなど人格を傷つける行為を認めません。

《公正取引・倫理》

- 1.関係法令を遵守し、公正で自由な競争を行い、良識ある企業間取引を行うと共に、誠実かつ公正な企業活動を遂行します。
- 2.自社及び他社の営業秘密を適切に管理するための体制および環境を整備し、運用・維持します。
- 3.会計情報を正確に記録し、不適正な会計処理、誤解を招く会計報告を行いません。
- 4.輸出入業務にあたっては、輸出入関連の法令を遵守します。
- 5.第三者の知的財産権を尊重し、侵害または不正使用を行いません。
- 6.社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力とは関係を持たず、賄賂など不適切

な利益を目的とした贈答接待の供与・受領をしません。

《安全衛生》

- 1.労働基準法、労働安全衛生法等関係法令に基づき安全衛生活動の充実を図り、快適な職場環境の形成を促進します。
- 2.当社は、安全衛生管理体制を確立し、労働災害を未然に防止するために、必要な措置を組織職制を通じて積極的に推進します。
- 3.従業員は法令及び会社が定める規則を遵守し労働災害防止と健康保持増進に努めます。

《環境》

- 1.環境関連法規制を遵守すると共に、必要に応じて定める自主管理基準の達成をめざします。又、地域との環境に関する協定等の約束事項を遵守します。
- 2.当社が行う事業活動の中で、特に環境に与える影響が大きい次の項目を重点テーマとして定めます。
 - 1)省エネルギー・省資源化の推進
 - 2)廃棄物排出量の削減
 - 3)特に定める化学物質使用量の低減
- 3.地域社会とのコミュニケーションを図り、人と自然にやさしい町づくりに協力して行きます。

《品質》

当社は、試験所としての品質を最良のものとするため、ISO/IEC17025によるマネジメントシステムを確立・運用・維持します。

《社会貢献》

地域社会および関係業界と交流を図り、地域及び諸団体の活動に積極的に参加します。

以上